

2018. 4. 1 ▶ 2018. 9. 30

平成30年度上半期
ディスクロージャー

お客さま一人ひとりに、いつも心のこもったサービスを。

地元の皆さまとともに



大田原信用金庫

ごあいさつ

皆さまにおかれましては、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素より、大田原信用金庫に格別のご愛顧とお引き立てを賜り、厚く御礼申し上げます。

このたび、当金庫の経営状況などのご報告として、「半期ディスクロージャー誌」を作成いたしましたので、ご高覧いただければ幸いに存じます。

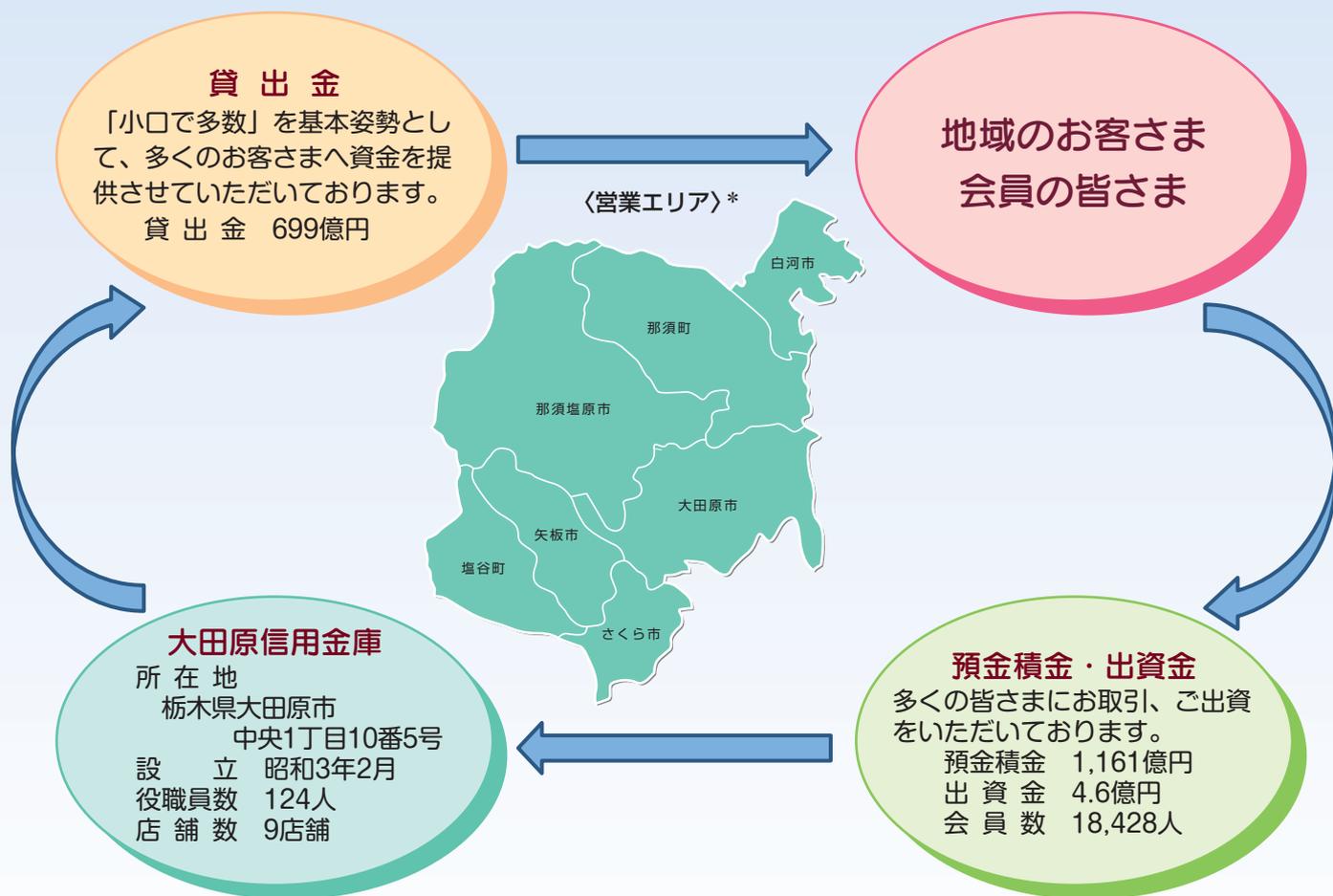
平成30年度上半期の損益につきましては、地域に根ざす信用金庫として資金の「地産地消」に積極的に取組むとともに、生産性向上や経費の削減等により前年に続き黒字を確保することができました。

これからも役職員一同、お客さま一人ひとりとの「Face to Face」の機会を増やし、お客さまのニーズにきめ細かく対応することで「地域から真に必要とされる金融機関」を目指してまいりますので、ご支援・ご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

平成30年11月

理事長 駒場 善一

資金の『地産地消』につとめます



(平成30年9月末現在)

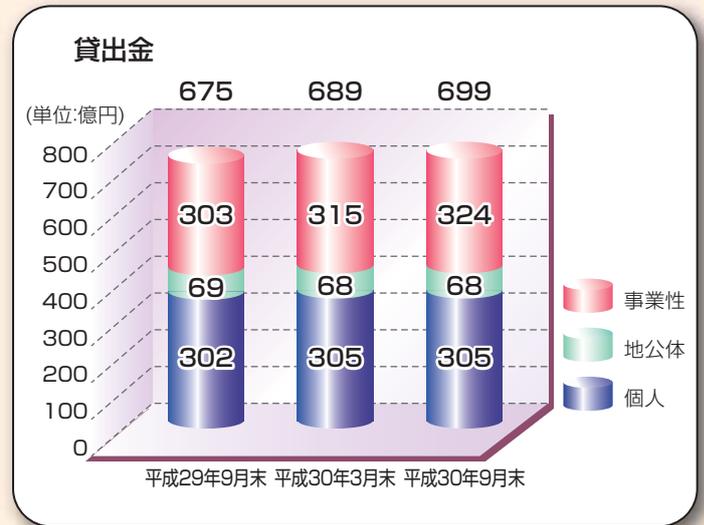
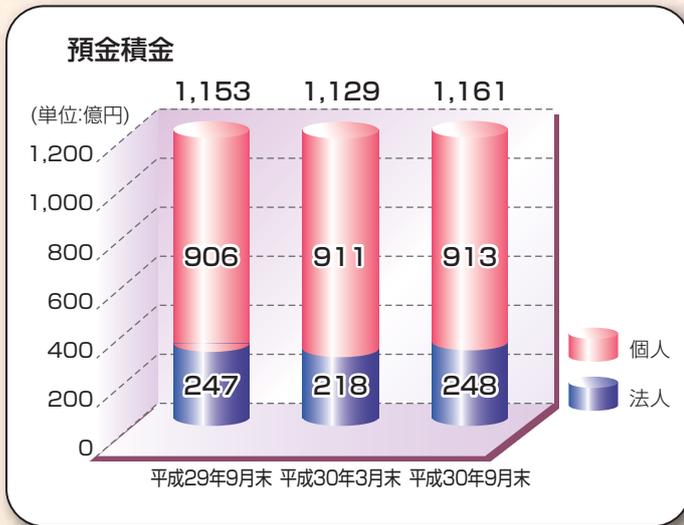
* 栃木県大田原市、那須塩原市、矢板市、さくら市、那須郡那須町、塩谷郡塩谷町、福島県白河市（旧表郷村、旧大信村、旧東村を除く）

平成30年度上半期の概況

大田原信用金庫の平成30年度上半期（平成30年4月1日～9月30日）における概況をお知らせいたします。

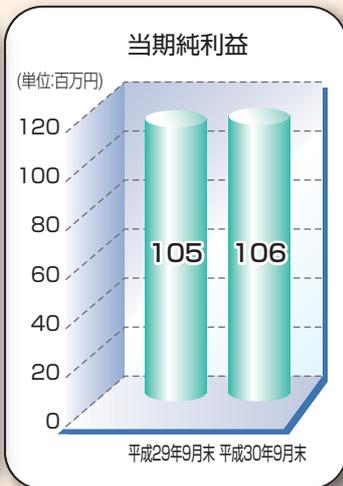
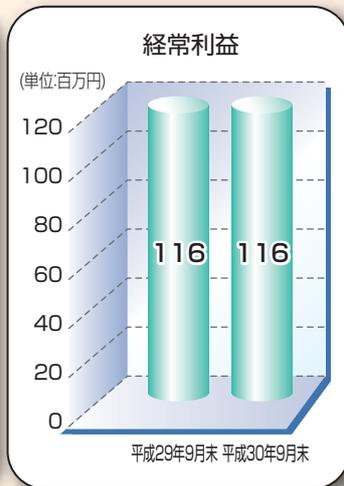
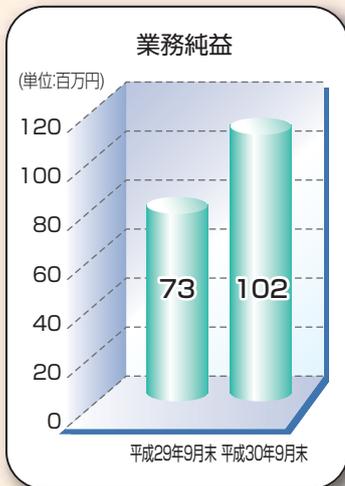
預金積金・貸出金の状況 — 預金積金 1,161 億円、貸出金 699 億円 —

地域の皆さまのご信頼のもとに、平成30年3月末と比較して預金積金は32億円の増加、貸出金は10億円の増加となりました。



損益の状況 — 業務純益 102 百万円、当期純利益 106 百万円 —

信用金庫本来の業務による利益額を表す業務純益は、地域の皆さまの資金需要にきめ細かく積極的に対応したこと及び役務取引等収益の増加から利益が増加するとともに、経費の削減等により平成29年9月末と比較して28百万円増加の102百万円となりました。



| | 平成29年9月末 | 平成30年9月末 |
|-------|----------|----------|
| 業務純益 | 73 | 102 |
| 経常利益 | 116 | 116 |
| 当期純利益 | 105 | 106 |

自己資本比率 — 国内基準を上回り健全性を維持 —

経営の健全性を示す自己資本比率は、お客さまへの積極的な資金提供につとめ、分母となる貸出金が増加したことにより11.21%となりました。国内基準である4%を大きく上回っており、健全な財務体質を維持しています。

(単位:百万円)

| | 平成29年9月末 | 平成30年3月末 | 平成30年9月末 |
|--------------------------|----------|----------|----------|
| 自己資本の額 (イ) - (ロ) / (ハ) | 5,724 | 5,764 | 5,878 |
| コア資本に係る基礎項目の額 (イ) | 5,823 | 5,890 | 5,992 |
| コア資本に係る調整項目の額 (ロ) | 99 | 126 | 114 |
| リスク・アセット等の額の合計額 (ニ) | 50,300 | 51,328 | 52,427 |
| 信用リスク・アセットの額の合計額 | 47,429 | 48,564 | 49,664 |
| オペレーショナル・リスク相当額の合計額 ÷ 8% | 2,871 | 2,763 | 2,763 |
| 自己資本比率 (ハ) / (ニ) | 11.37% | 11.22% | 11.21% |

※記載の金額及び比率は原則として単位未満を切り捨てて表示しておりますので、合計を表示している欄等との数値が一致しない場合があります。

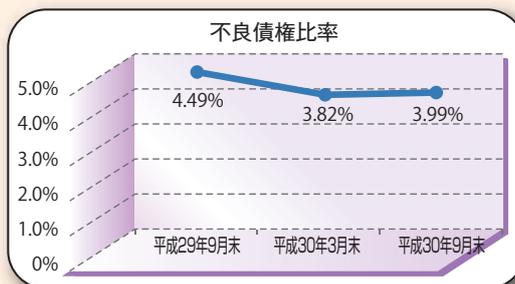
不良債権の状況

— お取引先への経営改善支援 —

金融再生法開示債権

(単位:百万円)

| 区分 | 平成29年9月末 | 平成30年3月末 | 平成30年9月末 |
|-------------------|----------|----------|----------|
| 金融再生法上の不良債権 | 3,040 | 2,641 | 2,798 |
| 破産更生債権及びこれらに準ずる債権 | 297 | 217 | 241 |
| 危険債権 | 2,674 | 2,406 | 2,535 |
| 要管理債権 | 68 | 17 | 21 |
| 正常債権 | 64,580 | 66,360 | 67,233 |
| 合計 | 67,620 | 69,001 | 70,032 |
| 不良債権比率 | 4.49% | 3.82% | 3.99% |



有価証券の状況

— 安全性や流動性を重視 —

満期保有目的の債券

(単位:百万円)

| | 種類 | 平成30年3月末 | | | 平成30年9月末 | | |
|--------------------|-----|----------|-------|-----|----------|-------|-----|
| | | 貸借対照表計上額 | 時価 | 差額 | 貸借対照表計上額 | 時価 | 差額 |
| 時価が貸借対照表計上額を超えるもの | その他 | 400 | 405 | 5 | 500 | 504 | 4 |
| 時価が貸借対照表計上額を超えないもの | その他 | 1,900 | 1,855 | △44 | 2,100 | 2,017 | △82 |
| 合計 | | 2,300 | 2,260 | △39 | 2,600 | 2,522 | △77 |

- (注) 1. 時価は、期末日における市場価格等に基づいております。
 2. 上記の「その他」は、外国証券及び投資信託等です。
 3. 時価を把握することが極めて困難と認められる有価証券は本表には含めておりません。

その他の有価証券

(単位:百万円)

| | 種類 | 平成30年3月末 | | | 平成30年9月末 | | |
|----------------------|-----|----------|--------|------|----------|--------|------|
| | | 貸借対照表計上額 | 取得原価 | 差額 | 貸借対照表計上額 | 取得原価 | 差額 |
| 貸借対照表計上額が取得原価を超えるもの | 株式 | 392 | 240 | 151 | 667 | 482 | 184 |
| | 債券 | 19,014 | 18,632 | 381 | 15,329 | 15,033 | 296 |
| | 国債 | 3,278 | 3,199 | 79 | 2,148 | 2,099 | 48 |
| | 地方債 | 6,022 | 5,881 | 140 | 5,286 | 5,170 | 115 |
| | 社債 | 9,713 | 9,551 | 161 | 7,895 | 7,762 | 132 |
| | その他 | 1,433 | 1,373 | 60 | 1,524 | 1,441 | 82 |
| 小計 | | 20,840 | 20,246 | 594 | 17,521 | 16,957 | 563 |
| 貸借対照表計上額が取得原価を超えないもの | 株式 | 232 | 255 | △22 | 117 | 138 | △21 |
| | 債券 | 1,024 | 1,027 | △3 | 5,801 | 5,837 | △36 |
| | 国債 | 796 | 798 | △2 | 2,153 | 2,172 | △19 |
| | 地方債 | 99 | 100 | 0 | 1,492 | 1,499 | △6 |
| | 社債 | 128 | 128 | 0 | 2,155 | 2,165 | △9 |
| | その他 | 3,760 | 4,019 | △258 | 4,096 | 4,326 | △229 |
| 小計 | | 5,018 | 5,302 | △284 | 10,015 | 10,302 | △287 |
| 合計 | | 25,858 | 25,548 | 310 | 27,536 | 27,259 | 276 |

- (注) 1. 貸借対照表計上額は、期末日における市場価格等に基づいております。
 2. 上記の「その他」は、外国証券及び投資信託等です。
 3. 時価を把握することが極めて困難と認められる有価証券は本表には含めておりません。

貸出金業種別内訳

— 地域内の多くのお客さまとのお取引 —

(単位:百万円)

| 業種区分 | 平成30年9月末 | | | 業種区分 | 平成30年9月末 | | |
|---------------|----------|-------|--------|-----------------|----------|--------|--------|
| | 貸出先数(件) | 貸出金残高 | 構成比(%) | | 貸出先数(件) | 貸出金残高 | 構成比(%) |
| 製造業 | 153 | 4,304 | 6.1 | 物品賃貸業 | 0 | 0 | 0.0 |
| 農業、林業 | 52 | 1,093 | 1.5 | 学術研究・専門・技術サービス業 | 27 | 548 | 0.7 |
| 漁業 | 1 | 41 | 0.0 | 宿泊業 | 14 | 417 | 0.6 |
| 鉱業、採石業、砂利採取業 | 1 | 60 | 0.0 | 飲食業 | 111 | 1,106 | 1.5 |
| 建設業 | 357 | 6,788 | 9.7 | 生活関連サービス業・娯楽業 | 54 | 1,418 | 2.0 |
| 電気・ガス・熱供給・水道業 | 13 | 191 | 0.2 | 教育、学習支援業 | 18 | 779 | 1.1 |
| 情報通信業 | 1 | 4 | 0.0 | 医療、福祉 | 41 | 2,570 | 3.6 |
| 運輸業、郵便業 | 36 | 1,004 | 1.4 | その他のサービス | 223 | 2,381 | 3.4 |
| 卸売業、小売業 | 271 | 5,013 | 7.1 | 地方公共団体 | 6 | 6,888 | 9.8 |
| 金融業、保険業 | 5 | 109 | 0.1 | 個人 | 4,937 | 30,595 | 43.7 |
| 不動産業 | 91 | 4,628 | 6.6 | 合計 | 6,412 | 69,948 | 100.0 |

(注) 業種別区分は日本標準産業分類の大分類に準じて記載しております。

※記載の金額及び比率は原則として単位未満を切り捨てて表示しておりますので、合計を表示している欄等との数値が一致しない場合があります。

◆ マネー・ローンダリング及びテロ資金供与対策の一環としてのお客さまへのお願い

金融庁は、平成30年2月に、金融機関等における実効的なマネー・ローンダリング及びテロ資金供与対策の基本的な考え方を明らかにした「マネー・ローンダリング及びテロ資金供与対策に関するガイドライン」を策定、公表しました。

これに基づき、お客さまのお取引の内容、状況等に応じて、各種書面等のご提示や質問への回答をご依頼する場合がございますので、何卒、ご理解、ご協力をお願い申し上げます。

なお、詳しくは当金庫ホームページ『マネー・ローンダリングおよびテロ資金供与対策の一環としてのお客さまへのお願い事項』をご覧ください。

◆ 当金庫の金融仲介の取組みについて

平成30年9月末における、当金庫の主な金融仲介の取組み状況は以下のとおりです。

(1) お取引先企業の経営改善や成長力の強化への取組み

① 当金庫がメインバンクとして取引を行っているお取引先は324先、メイン先への融資残高は110億円です。そのうち、経営指標（売上・営業利益率等）が改善したお取引先は160先で、経営指標の改善先に対する融資残高は80億円です。

(2) お取引先企業の抜本的事業再生等による生産性の向上への取組み

① 当金庫が貸付条件の変更を受付けたお取引先は215先です。そのうち、経営改善計画の進捗状況として、売上等が好調な先は3先、順調な先は27先、不調な先は185先です。^{*1}

^{*1} 好調：120%超、順調：80%～120%、不調：80%未満

② 当金庫が関与した創業支援の件数は12件、第二創業の取扱いはありませんでした。

③ ライフステージ別の与信先数及び融資額は、創業期が103先19億円、成長期が65先25億円、安定期が88先40億円、低迷期が364先77億円、再生期が48先14億円です。^{*2}

^{*2} 創業期：創業、第二創業から5年まで
成長期：売上高平均で直近2期が過去5期の120%超
安定期： // 120%～80%
低迷期： // 80%未満
再生期：貸付条件の変更または延滞がある期間

(注) 今回より過去5期分のデータが整備された集計値となっています。

◆ 振込の受取時間の拡大 について

平成30年10月9日（火）午後より、振込の受取時間を拡大しました。これにより、他金融機関から発信されたお振込の口座への入金につきましては、原則として、即時にご入金となります。

詳しくは当金庫ホームページ『振込の受取時間の拡大について』をご覧ください。

◆ 地域とのあゆみ

| 月 | 日 | 出来事 |
|----|---------|---|
| 4月 | 2日 | 「だいしん住宅ローンチョイス」（しんきん保証基金保証）の事前審査にて、インターネットでの申込受付を開始 |
| 6月 | 8日 | 事業承継セミナーを共催（於：トコトコ大田原） |
| | 11日～15日 | 経営報告会（一区、二区、三区）を開催 |
| | 19日 | 信用金庫の日（6/15）統一事業として献血の実施 |
| | 22日 | 第90期通常総代会を開催 |
| 7月 | 10日 | 日本政策金融公庫と連携し、創業者向け協調融資商品（商品名：エール）の取扱いを開始 |

| 月 | 日 | 出来事 |
|----|---------|--|
| 7月 | 19日 | 那須塩原だいしん会総会を開催 |
| | 26日 | 那須塩原市商工会「創業支援塾」にて創業を支援 |
| | 29日 | 児童向け夏休みお楽しみ学習を開催（牛乳パックで万華鏡づくり） |
| 8月 | 3日 | 与一まつり参加 |
| 9月 | 5日 | 「お客さま本位の業務運営（フィデューシャリー・デューティー）に関する基本方針」を公表 |
| | 19日～20日 | 2018“よい仕事おこし”フェアを協賛（於：東京国際フォーラム） |
| | 21日 | 美原だいしん会総会を開催 |

◆ 那須塩原支店 全自動貸金庫サービスのご案内

当金庫那須塩原支店では、全自動貸金庫を備えております。

窓口業務を行っていない時間帯や土日祝日もご利用いただけ、個室でプライバシーも確保されています。

ご利用可能な時間帯や年間使用料等、詳しくは那須塩原支店もしくは最寄の店舗へお問い合わせください。

北栃木地区9カ店のネットワークで
きめ細かいサービスをお届けいたします。



店舗のご案内

| No. | 店舗名 | 郵便番号 | 所在地 | 電話番号 |
|-----|--------|-----------|------------------|--------------|
| ① | 本店営業部 | 〒324-0056 | 大田原市中央1丁目10番5号 | 0287-22-3130 |
| ② | 黒磯支店 | 〒325-0061 | 那須塩原市末広町53番地107 | 0287-62-0678 |
| ③ | 西那須野支店 | 〒329-2727 | 那須塩原市永田町5番1号 | 0287-36-1255 |
| ④ | 黒田原支店 | 〒329-3222 | 那須郡那須町大字寺子丙2番地73 | 0287-72-1131 |
| ⑤ | 野崎支店 | 〒324-0035 | 大田原市薄葉2287番地9 | 0287-29-1221 |
| ⑥ | 那須塩原支店 | 〒329-3136 | 那須塩原市前弥六南町2番地1 | 0287-65-2031 |
| ⑦ | 美原支店 | 〒324-0047 | 大田原市美原1丁目6番14号 | 0287-22-3800 |
| ⑧ | 南支店 | 〒324-0053 | 大田原市元町1丁目7番10号 | 0287-23-7650 |
| ⑨ | 矢板支店 | 〒329-2142 | 矢板市木幡1369番地9 | 0287-43-4646 |

<ATM取扱時間>

平日8:45~19:00
土・日・祝9:00~17:00

店外CD設置場所

栃木県信用金庫協会県庁内出張所（栃木県県庁舎1階）

とちまるネット

栃木県内に本店を置く7金融機関（当金庫・栃木信用金庫・佐野信用金庫・烏山信用金庫・足利銀行・真岡信用組合・那須信用組合）は、「とちまるネット」によりATM業務提携を行っています。

平日8時45分から18時まで、提携金融機関のお客さまが、提携金融機関のATMを利用して現金のお引き出しを行う場合、「他行ATM利用手数料」が無料となります。

※時間外手数料については、各金融機関所定の手数料がかかります。

※お振込みにおける「他行ATM手数料」は、提携の対象外です。

※ATMの設置場所や稼働時間等の詳細につきましては、各金融機関のホームページをご覧ください。



〒324-0056 栃木県大田原市中央 1-10-5
TEL:0287-24-2266 FAX:0287-22-5102
<http://www.ohtawara-shinkin.co.jp/>

大田原信用金庫 検索

